

業務状況説明書

(令和7年4月1日から令和7年9月30日まで)

安城市水道事業

1 令和7年度上半期の状況

(1) 事業の概要

ア 業務

本年度の上半期は、前年同期と比較して給水人口で258人(0.14%)減少しており、1日平均配水量は234m³増加し、有収水量は46,247m³減少しています。
(各年度9月末)

区分	年度	令和7年度上半期	令和6年度上半期	比較	
				増減	増減率(%)
給水人口(人)		187,507	187,765	-258	-0.14
1日平均配水量(m ³)		54,291	54,057	234	0.43
有収水量(m ³)		9,709,934	9,756,181	-46,247	-0.47

イ 建設改良事業

- ・前年度から繰越した12件の工事等のうち、老朽管布設替工事(里町地内)等11件が完了し、北部浄水場第18・19取水井導水管布設等整備工事を実施しています。
- ・北部浄水場から桜井地区方面への幹線管路の一部で、地震防災施設緊急整備事業にかかる耐震化工事を実施しています。
- ・市内各所で、下水道事業関連配水管布設事業、他事業関連配水管布設事業、老朽管布設替事業、給水申込みによる配水管布設事業等にかかる工事を実施しています。
- ・浄水場施設整備事業では、ろ過機電動弁ほか更新工事、非常用発電機遠隔制御工事及び太陽光発電設備更新工事を実施しています。

(2) 経理の状況(税込)

上半期における経理の状況は、次のとおりです。

ア 収益的収入及び支出

(令和7年9月末) (単位:千円)

科目	予算額	執行額	執行率(%)
収入	事業収益	3,302,000	1,588,472
	営業収益	3,018,956	1,570,764
	営業外収益	283,042	17,655
	特別利益	2	53
支出	事業費用	3,222,000	845,854
	営業費用	3,152,591	837,718
	営業外費用	66,899	7,664
	特別損失	2,410	473
	予備費	100	0

イ 資本的収入及び支出

(令和7年9月末) (単位:千円)

科目	予算額	執行額	執行率(%)
収入	資本的収入	484,000	48,814
	企業債	250,000	0
	一般会計出資金	21,410	0
	他会計負担金	58,000	0
	工事負担金	144,580	48,814
	国県支出金	10,000	0
	固定資産売却代金	10	0
支出	資本的支出	1,939,800	296,127
	建設改良費	1,883,441	268,084
	企業債償還金	56,359	28,043

2 令和6年度決算の状況

(1) 事業の概況

ア 業務

事項	令和6年度	令和5年度	比較	
			増減	前年比(%)
総人口(A)	187,500 人	188,010 人	-510 人	99.73
給水人口(B)	187,398 人	187,908 人	-510 人	99.73
給水戸数	80,126 戸	79,116 戸	1,010 戸	101.28
普及率(B)／(A)	99.95 %	99.95 %	0.00 %	100.00
総配水量	19,684,015 m ³	19,756,832 m ³	-72,817 m ³	99.63
1日平均配水量	53,929 m ³	53,980 m ³	-51 m ³	99.91
県水受水量	13,672,870 m ³	13,934,845 m ³	-261,975 m ³	98.12
自己水量	6,011,145 m ³	5,821,987 m ³	189,158 m ³	103.25
有収水量	19,309,981 m ³	19,338,886 m ³	-28,905 m ³	99.85
有収率	98.10 %	97.88 %	0.22 %	100.22
供給単価(1m ³ あたり)	142.08 円	138.67 円	3.41 円	102.46
給水原価(1m ³ あたり)	129.14 円	129.61 円	-0.47 円	99.64

イ 建設改良事業 (消費税及び地方消費税込み、5,000千円以上の事業を掲載)

主な事業として、

- ・地震防災施設緊急整備事業では、重要管路整備工事(Φ100～Φ500、L=690.9m)を実施しました。
- ・水量不足地域配水管布設替事業では、桜町地内ほか1箇所(Φ50～Φ150、L=294.7m)を実施しました。
- ・下水道事業関連配水管布設事業では、赤松工区ほか5箇所(Φ50～Φ250、L=4,576.5m)を実施しました。
- ・他事業関連配水管布設事業では、新田町地内ほか2箇所(Φ50～Φ150、L=507.1m)を実施しました。
- ・給水申込みによる配水管布設事業では、福釜町地内(Φ50～Φ75、L=152.3m)を実施しました。
- ・老朽管布設替事業では、東端町地内ほか4箇所(Φ50～Φ200、L=1,809.1m)を実施しました。
- ・浄水場施設整備事業では、北部浄水場の6号配水ポンプや中部配水場配水流量計などの更新工事を実施しました。

(2) 経理の状況

ア 収益的収入及び支出(税抜)

令和6年度における事業収益は3,156,148千円で前年度と比較して1.08% (33,838千円) 増加しました。これは、大口定期預金の受取利息が増加したことが主な要因です。

事業費用は、2,782,120千円で前年度と比較して0.51% (14,213千円) 減少しました。これは工事請負費や資産減耗費が減少したことによるものです。

のことにより、純利益は前年度と比較して48,052千円増加し374,028千円となりました。

(単位:円)

科目		令和6年度	令和5年度	増減	前年比(%)
収入	事業収益	3,156,148,124	3,122,309,550	33,838,574	101.08
	営業収益	2,823,917,968	2,750,652,584	73,265,384	102.66
	営業外収益	332,175,931	371,628,301	-39,452,370	89.38
	特別利益	54,225	28,665	25,560	189.17
支出	事業費用	2,782,120,413	2,796,333,458	-14,213,045	99.49
	営業費用	2,767,051,625	2,783,398,449	-16,346,824	99.41
	営業外費用	14,348,438	11,976,334	2,372,104	119.81
	特別損失	720,350	958,675	-238,325	75.14

イ 資本的収入及び支出(税込)

令和6年度における資本的収入は518,754千円、資本的支出は1,327,209千円で、差引き808,455千円の資金不足が生じたため、損益勘定留保資金等で補填しました。

主な事業として、重要給水施設への重要管路の耐震化工事や、老朽管の布設替工事、土地区画整理事業や下水道事業などと同調して配水管の布設工事を行いました。

北部浄水場においては、配水ポンプ更新工事等を行いました。

(単位:円)

科目		令和6年度	令和5年度	増減	前年比(%)
収入	資本的収入	518,753,900	485,954,000	32,799,900	106.75
	企業債	230,000,000	180,000,000	50,000,000	127.78
	一般会計出資金	19,523,800	2,160,200	17,363,600	903.80
	他会計負担金	42,096,500	46,994,700	-4,898,200	89.58
	工事負担金	212,133,600	256,799,100	-44,665,500	82.61
	国県支出金	15,000,000	0	15,000,000	-
支出	資本的支出	1,327,208,536	1,527,584,567	-200,376,031	86.88
	建設改良費	1,271,923,744	1,473,351,648	-201,427,904	86.33
	企業債償還金	55,284,792	54,232,919	1,051,873	101.94